

おう吐物の処理方法



①マスク、使い捨て手袋(2枚重ね)を着け、おう吐物が乾燥する前にペーパータオルなどで除去する



②拭き取ったペーパータオルはビニール袋に入れて密封する



③おう吐物の付着していた場所を浸すように0.1%次亜塩素酸ナトリウム液で消毒し、最後に雑巾で水拭きをする



④使い終わった手袋、マスク、雑巾、②のペーパータオルを入れた袋を、別のビニール袋に入れて密封する

※換気は屋内への拡散防止のため、おう吐物処理が終わってから空気の流れに注意して行う



⑤終わったら、せっけんを使って丁寧に手を洗う

◇おう吐物の処理方法

おう吐物を処理する際には、0.1%次亜塩素酸ナトリウム液、使い捨て手袋(2枚重ねて使用)、ペーパータオル、ビニール袋、水拭き用のバケツ、雑巾を準備しましょう。そして、マスクを着用し、部屋の換気をしながら作業してください。

ノロウイルスの予防やおう吐物の処理方法を知り、ノロウイルスから身を守りましょう。

令和3年度

20歳のピロリ菌検査

◇ピロリ菌とは

ピロリ菌とは胃の粘膜に住み着く細菌のことです。一度感染すると多くの場合、除菌しない限り、胃の中に住み続けます。

感染の原因の一つは、乳幼児期に大人からの口うつしやスプーンなどの共有です。そのため、気が付かないうちにピロリ菌に感染している可能性があります。



ピロリ菌に感染

した場合は、40歳までに除菌することで胃がん予防の効果が高いと言われています。ぜひ、この機会に受診しましょう。



【対象】平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれの市民(令和3年11月1日時点)で、市内に住所がある方
※進学などの理由で住所を移した場合でも、検査を希望される方には受診券を送付しますので、健康課にご連絡ください

【自己負担額】無料

【検査方法】尿検査(尿中抗体検査法)

【実施期間】12月～令和4年11月末

(市内指定医療機関の診療時間内)

◇令和2年度20歳のピロリ菌検査実施期間延長について

新型コロナウイルス感染症の影響で、検査の実施が難しい状況だったため、昨年度の対象者は、期間を延長して実施することとなりました。

【実施期間】令和4年3月31日まで

【その他】詳細は、11月に通知した案内をご確認ください。

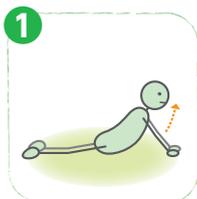


お手軽フィットネス

体幹を鍛えて全身に血液を送り出そう!

体幹を鍛えることで体全体の血行を良くすることができます。体幹ストレッチで、冷え性の改善をしましょう!

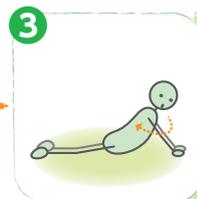
スポーツ課 ☎23-3531



①うつぶせになり、両手をついて上体を起こす。(上体を反らし過ぎないこと)



②①の体制から、お腹をつけたまま上体を左にひねる。



③お腹をつけたまま上体を右にひねる。

※②～③を10回程度繰り返す。
ストレッチは、無理せず、お風呂上がりなど体が温まっている時にいきましょう